

IV. 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

大分類		中分類		掲載頁
1	市民文化系施設	(1)	集会施設	P. 34
		(2)	文化施設	P. 37
2	社会教育系施設	(1)	図書館	P. 38
		(2)	博物館等	P. 39
3	スポーツ・レクリエーション系施設	(1)	スポーツ施設	P. 41
		(2)	レクリエーション施設・観光施設	P. 43
4	産業系施設	(1)	産業系施設	P. 44
5	学校教育系施設	(1)	学校	P. 45
		(2)	その他教育施設	P. 46
6	子育て施設	(1)	幼稚園・保育園・こども園	P. 48
		(2)	幼児・児童施設	P. 49
7	保健・福祉施設	(1)	高齢福祉施設	P. 52
		(2)	障害福祉施設	P. 53
		(3)	保健施設	P. 54
8	行政系施設	(1)	庁舎等	P. 56
		(2)	消防施設	P. 57
		(3)	その他行政系施設	P. 58
9	公営住宅	(1)	公営住宅	P. 60
10	公園	(1)	公園	P. 62
11	供給処理施設	(1)	供給処理施設	P. 64
12	その他施設	(1)	その他施設	P. 65
13	上水道施設	(1)	上水道施設	P. 67
14	下水道施設	(1)	下水道施設	P. 69

■本章の記載内容等について

延床面積…施設内の全ての棟を合算した延床面積

代表建築年…施設の主たる建物の建築年

構造…SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、
CB造：コンクリートブロック造、PC造：プレキャストコンクリート造、
W造：木造

耐震補強…新耐震基準：建築年が昭和57年以後であるため耐震補強の対象外施設
未実施：旧耐震基準（建築年が昭和56年以前）であるが耐震補強が不要
と認められる建物、または、耐震補強が未実施の建物

運営方法…直営：市が直轄して運営している施設

指定管理：指定管理者を指定している施設

包括委託：日常業務の運営をすべて業務委託による施設

地元管理：地元地域が維持管理を行っている施設

※施設は平成28年度末（見込）、ただし、利用状況は平成26年度実績としております。

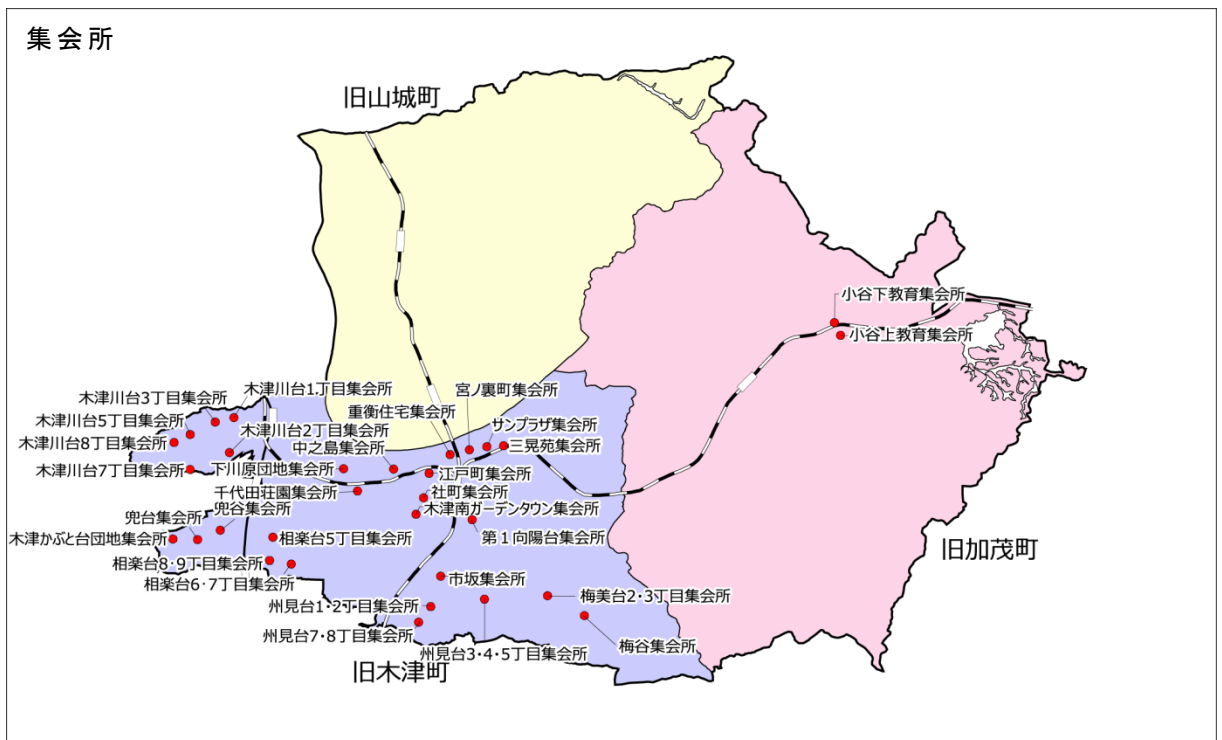
1. 市民文化系施設の管理に関する基本方針

(1) 集会施設

① 施設配置状況

施設配置状況	<ul style="list-style-type: none"> ・木津地域：34 施設 加茂地域：8 施設 山城地域：1 施設
老朽化・耐震性の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・43 施設のうち 17 施設が築 30 年以上経過しています。 ・耐震性が確保されていない施設は以下の 11 施設になります。 社町集会所、第 1 向陽台集会所、中之島集会所、江戸町集会所、重衡住宅集会所、小谷上教育集会所、小谷下教育集会所、当尾公民館、瓶原公民館、木津人権センター、加茂人権センター
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・年間利用者が多い施設は中央交流会館（年間 49,737 人）、南加茂台公民館（年間 41,983 人）となっています。
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・木津地域の集会所は全て地元で管理が移管されています。 ・中央交流会館、西部交流会館、やすらぎコミュニティセンターの 3 施設が指定管理者制度で運営されています。

② 施設配置図





③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
集会所	木津南ガーデンタウン集会所	木津	198.9	H12	W造	新耐震基準	地元管理
	社町集会所	木津	72.1	S55	W造	未実施	地元管理
	第1向陽台集会所	木津	56.0	S47	W造	未実施	地元管理
	中之島集会所	木津	53.0	S45	W造	未実施	地元管理
	江戸町集会所	木津	59.0	S45	W造	未実施	地元管理
	重衡住宅集会所	木津	34.3	S45	W造	未実施	地元管理
	下川原団地集会所	木津	150.7	H16	S造	新耐震基準	地元管理
	千代田荘園集会所	木津	63.6	H16	W造	新耐震基準	地元管理
	宮ノ裏町集会所	木津	68.9	S57	W造	新耐震基準	地元管理
	三晃苑集会所	木津	51.0	S57	W造	新耐震基準	地元管理
	サンブラザ集会所	木津	104.3	S57	W造	新耐震基準	地元管理
	兜谷集会所	木津	216.5	H5	RC造	新耐震基準	地元管理
	兜台集会所	木津	212.8	H7	W造	新耐震基準	地元管理
	木津かぶと台団地集会所	木津	262.0	H7	SRC造	新耐震基準	地元管理
	相楽台5丁目集会所	木津	199.6	H6	W造	新耐震基準	地元管理
	相楽台6・7丁目集会所	木津	199.9	H8	W造	新耐震基準	地元管理
	相楽台8・9丁目集会所	木津	207.9	H17	S造	新耐震基準	地元管理
	木津川台1丁目集会所	木津	128.4	H1	W造	新耐震基準	地元管理
	木津川台2丁目集会所	木津	97.3	H6	W造	新耐震基準	地元管理
	木津川台3丁目集会所	木津	129.6	H6	W造	新耐震基準	地元管理
木津川台5丁目集会所	木津	124.2	H17	W造	新耐震基準	地元管理	
木津川台7丁目集会所	木津	126.7	H11	W造	新耐震基準	地元管理	
木津川台8丁目集会所	木津	129.2	H17	W造	新耐震基準	地元管理	

IV 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
集会所	市坂集会所	木津	281.1	H11	RC造	新耐震基準	地元管理
	州見台1・2丁目集会所	木津	184.4	H25	S造	新耐震基準	地元管理
	州見台3・4・5丁目集会所	木津	200.0	H11	RC造	新耐震基準	地元管理
	州見台7・8丁目集会所	木津	115.6	H22	S造	新耐震基準	地元管理
	梅美台2・3丁目集会所	木津	198.3	H20	S造	新耐震基準	地元管理
	梅谷集会所	木津	192.0	H23	S造	新耐震基準	地元管理
	小谷上教育集会所	加茂	135.1	S51	S造	未実施	直営
	小谷下教育集会所	加茂	172.3	S55	RC造	未実施	直営
公民館 交流会館	中央交流会館	木津	1,635.9	H6	RC造	新耐震基準	指定管理
	東部交流会館	木津	781.7	H13	RC造	新耐震基準	直営
	西部交流会館	木津	523.4	H9	RC造	新耐震基準	指定管理
	当尾公民館	加茂	262.8	S4	W造	未実施	直営
	瓶原公民館	加茂	280.0	S34	W造	未実施	直営
	南加茂台公民館	加茂	944.1	S57	RC造	新耐震基準	直営
	当尾の郷会館	加茂	2,495.0	H7	RC造	新耐震基準	直営
センター	木津人権センター	木津	414.9	S48	RC造	未実施	直営
	女性センター	木津	853.3	S61	RC造	新耐震基準	直営
	加茂青少年センター	加茂	820.4	S61	S造	新耐震基準	直営
	加茂人権センター	加茂	355.6	S45	RC造	未実施	直営
	やすらぎコミュニティセンター	山城	545.9	H4	SRC造	新耐震基準	指定管理

④ 管理に関する基本方針

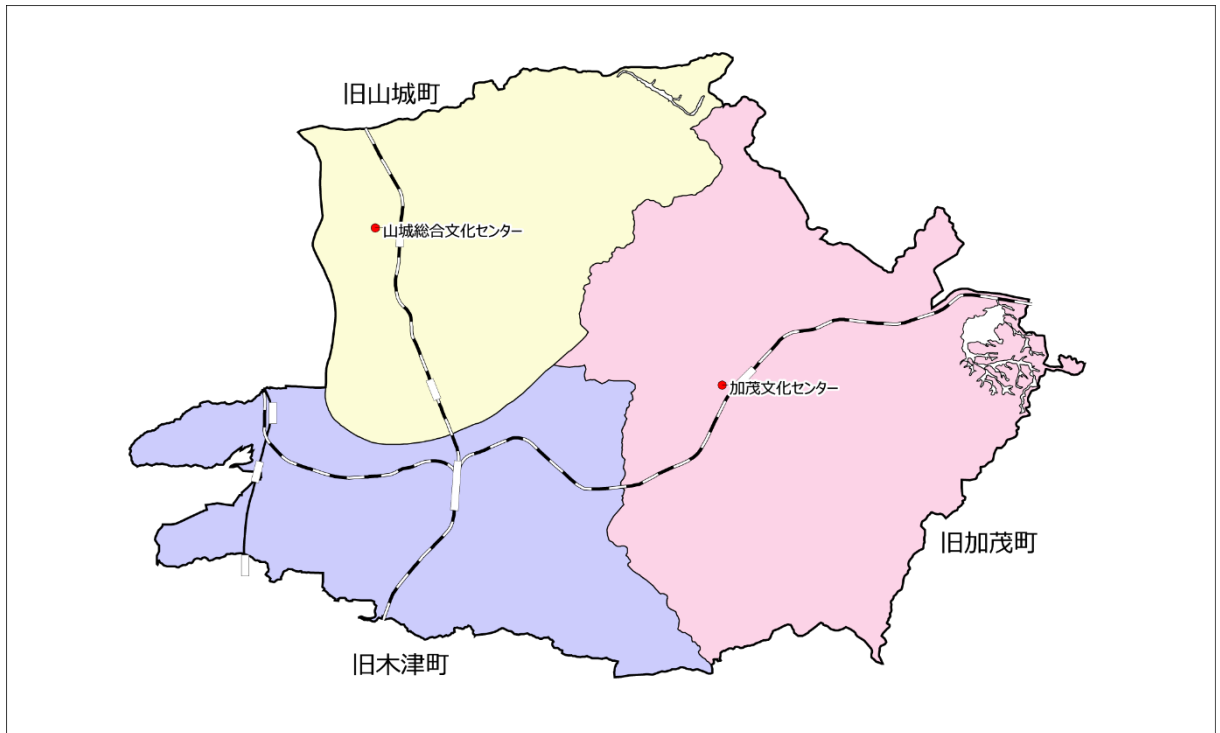
<p>○集会所</p> <p>集会所（地元管理）は、施設整備後に市へ移管され、市の保有となっていますが、地域において維持・管理される施設であり、本来の所有を明確にするため、地元への移管（譲渡）を進め、必要に応じて、地縁認可団体の設置等の支援に努めます。</p> <p>○公民館・交流会館・当尾の郷会館・人権センター・女性センター・やすらぎコミュニティセンター・青少年センター・教育集会所</p> <p>公民館・交流会館・各センター等は、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、老朽化した施設は、利用者数や地域の特性を踏まえつつ、それぞれにおいて施設のあり方を検討し、類似した利用状況や設置目的を有する施設への集約化・複合化等、計画的な再編を進めます。</p> <p>また、受益者負担の適正化の観点から使用料の見直しを検討します。</p>

(2) 文化施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：0施設 加茂地域：1施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・2施設とも新耐震基準で整備されています。
利用状況	・年間利用者は山城総合文化センターが年間49,232人、加茂文化センターが年間39,931人となっています。
運営状況	・2施設とも指定管理者制度で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
加茂文化センター	加茂	3,478.0	H4	RC造	新耐震基準	指定管理
山城総合文化センター	山城	3,529.2	H8	RC造	新耐震基準	指定管理

④ 管理に関する基本方針

○文化施設

文化施設は、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの削減を図りつつ、利用者数や地域の特性を踏まえ、他の公共施設との連携を含めた複合化等を進めます。

また、運営管理については、引き続き民間のノウハウの活用も含めた指定管理者制度の採用等、施設の運営管理のあり方を検討します。

加えて、受益者負担の適正化の観点から使用料の見直しを検討します。

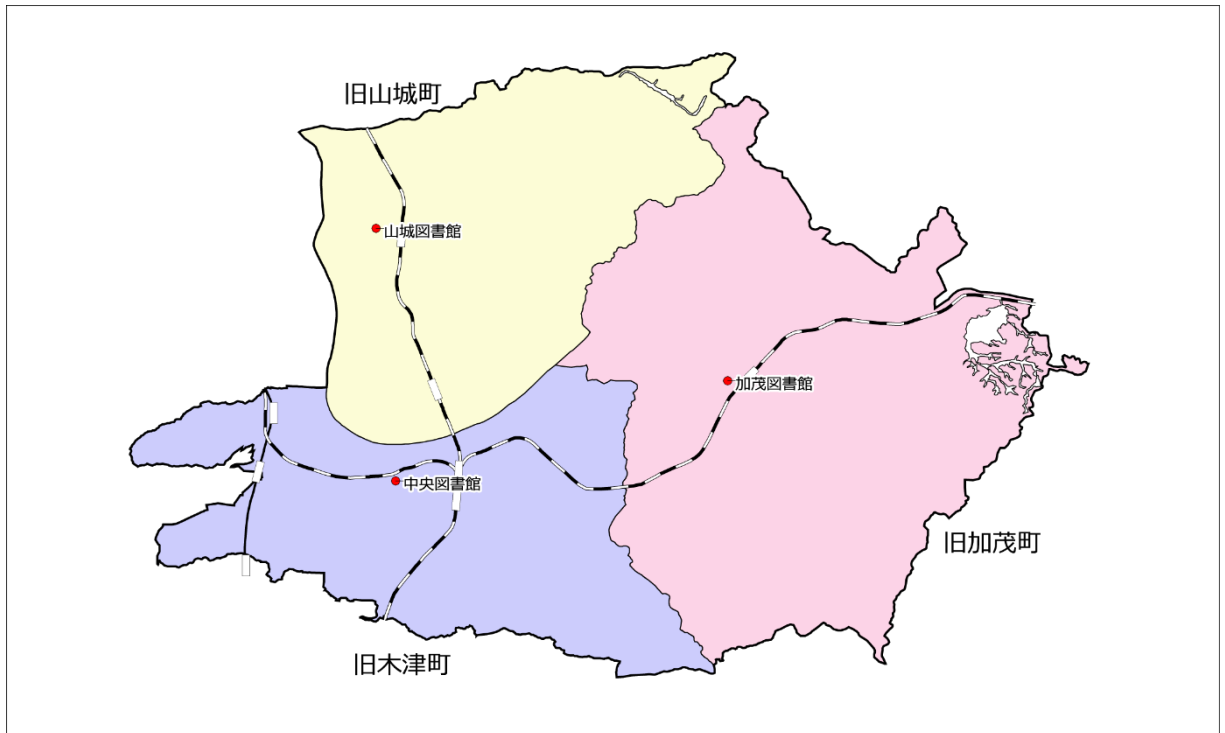
2. 社会教育系施設の管理に関する基本方針

(1) 図書館

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：1施設 加茂地域：1施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・全ての施設が新耐震基準で整備されています。
利用状況	・年間利用者は中央図書館が年間 82,296 人、加茂図書館が年間 41,848 人、山城図書館が年間 32,077 人となっています。
運営状況	・全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
中央図書館	木津	1,905.2	H3	RC造	新耐震基準	直営
加茂図書館	加茂	750.0	S58	SRC造	新耐震基準	直営
山城図書館	山城	800.0	H8	RC造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 図書館

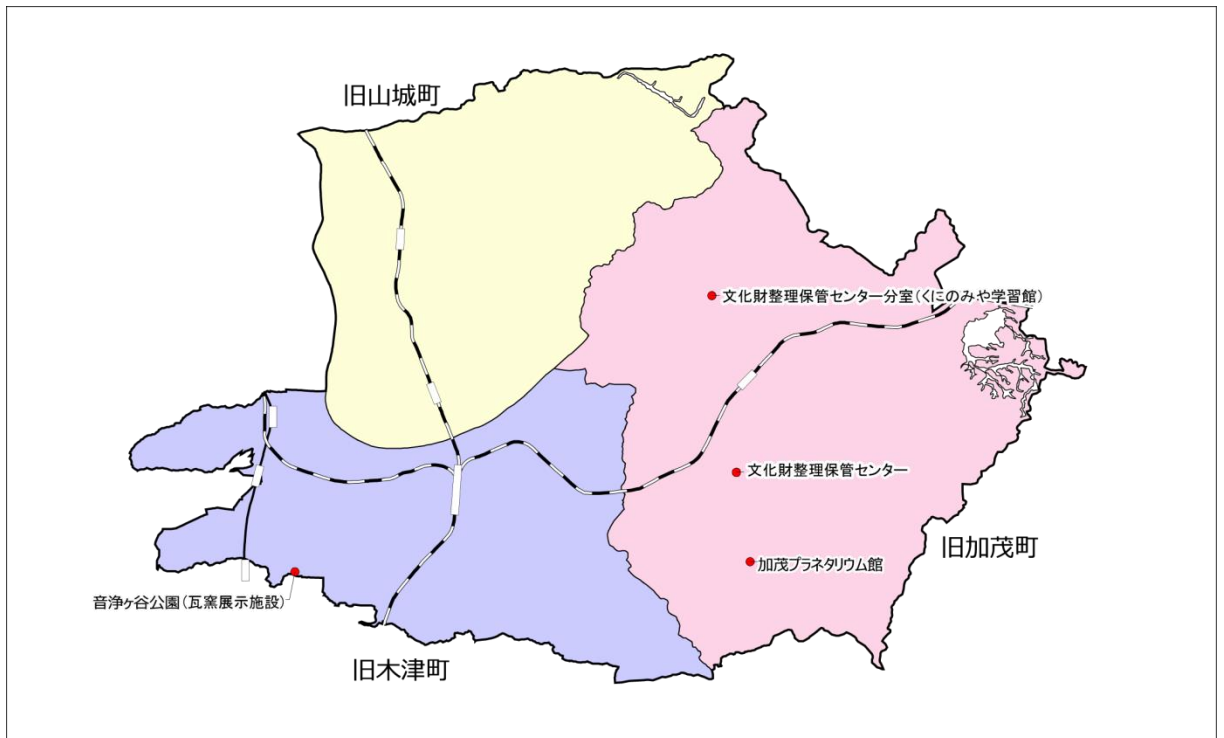
図書館は、施設の長寿命化を図るとともに、利用しやすい環境づくりに努めます。

(2) 博物館等

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：1施設 加茂地域：3施設 山城地域：0施設
老朽化・耐震性の状況	・文化財整理保管センター分室（くにのみや学習館）は築30年以上経過していますが、平成21年に改修を行っています。
利用状況	・年間利用者が多い施設は加茂プラネタリウム館（年間5,049人）、文化財整理保管センター分室（くにのみや学習館）（年間4,600人）となっています。
運営状況	・全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
音浄ヶ谷公園 (瓦窯展示施設)	木津	110.0	H3	RC造	新耐震基準	直営
加茂プラネタリウム館	加茂	458.5	H4	SRC造	新耐震基準	直営
文化財整理保管センター	加茂	466.6	H6	RC造	新耐震基準	直営
文化財整理保管センター分室 (くにのみや学習館)	加茂	371.5	S51	S造	未実施	直営

※上記施設は、博物館に類似する施設

④ 管理に関する基本方針

○文化財関連施設

文化財関連施設（文化財整理保管センター等）は、市の文化財を後世に伝えるため、引き続き利用者ニーズに応じた施設の適正な維持管理に努めます。

○プラネタリウム館

加茂プラネタリウム館は、引き続き利用者の増加に向けた取り組みを進めるとともに、地域の活性化も含め、施設の運営方法の見直し等、施設のあり方を検討します。

3. スポーツ・レクリエーション系施設の管理に関する基本方針

(1) スポーツ施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：2施設 加茂地域：3施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・やすらぎタウン山城プールを除く5施設が築30年以上経過しています。 ・耐震性が確保されていない施設は加茂プール、加茂体育館、赤田川グランド附属施設の3施設になります。
利用状況	・年間利用者が多い施設は中央体育館（年間60,979人）、加茂体育館（年間53,245人）、市民スポーツセンター（年間28,345人）となっています。
運営状況	・やすらぎタウン山城プールは指定管理者制度で、それ以外の施設は直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
市民スポーツセンター	木津	1,100.6	S57	RC造	新耐震基準	直営
中央体育館	木津	3,960.0	S61	RC造	新耐震基準	直営
加茂プール	加茂	71.9	S36	W造	未実施	直営
加茂体育館	加茂	682.0	S34	S造	未実施	直営
赤田川グランド附属施設	加茂	87.3	S53	S造	未実施	直営
やすらぎタウン山城プール	山城	1,422.6	H3	SRC造	新耐震基準	指定管理

④ 管理に関する基本方針

○スポーツ施設

スポーツ施設は、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、老朽化した施設は、利用状況を踏まえつつ、同じ目的を有する施設への集約化等、スポーツ施設全体で施設のあり方を検討し、計画的な再編を進めます。

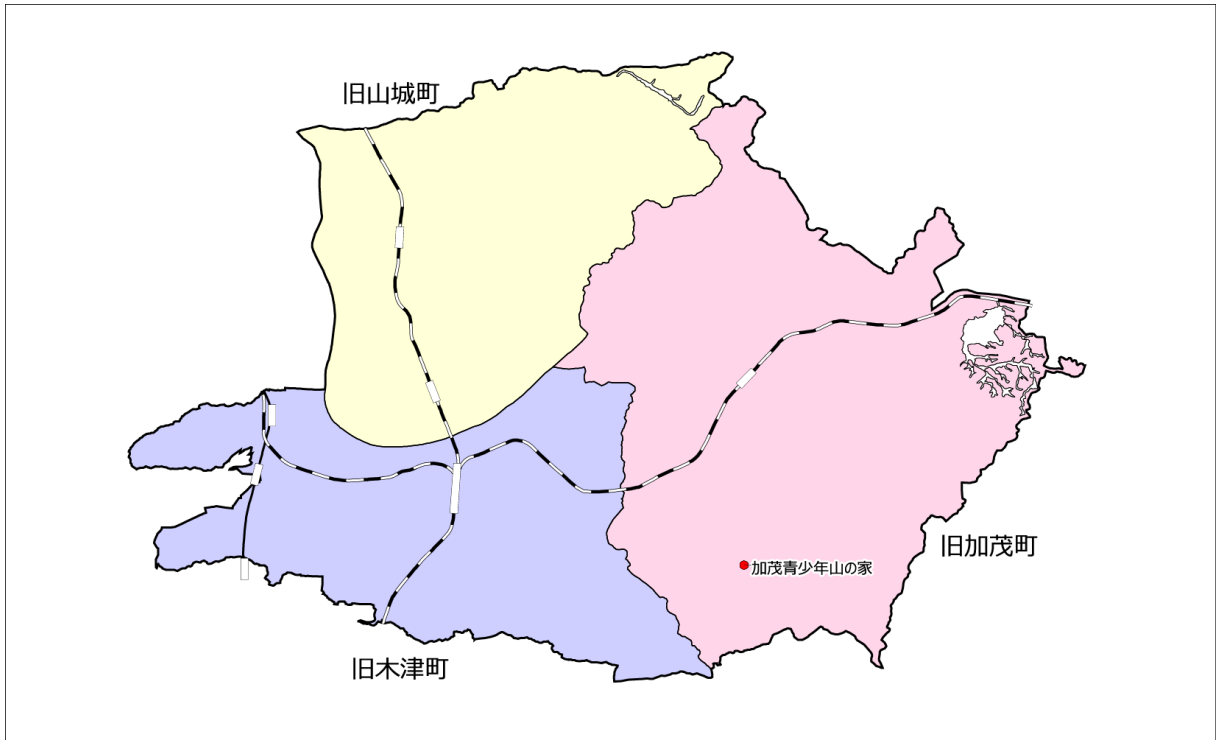
また、受益者負担の適正化の観点から使用料の見直しを検討します。

(2) レクリエーション施設・観光施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：0施設 加茂地域：1施設 山城地域：0施設
老朽化・耐震性の状況	・加茂青少年山の家耐震性は確保されています。
利用状況	・加茂青少年山を家の年間利用者数は9,324人となっています。
運営状況	・加茂青少年山の家は直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
加茂青少年山の家	加茂	752.2	S62	その他	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 青少年山の家

加茂青少年山の家は、引き続き利用者の増加に向けた取り組みを進めるとともに、地域の活性化も含め、施設の運営方法の見直し等、施設のあり方を検討します。

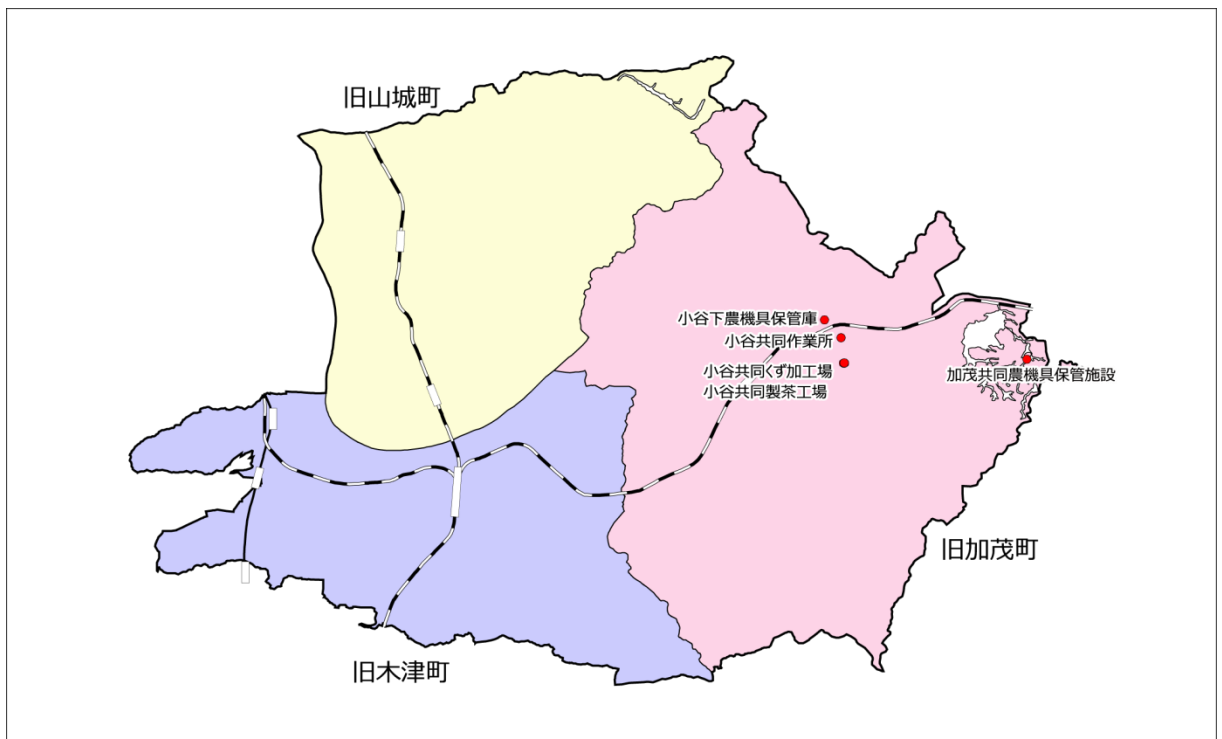
4. 産業系施設の管理に関する基本方針

(1) 産業系施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：0施設 加茂地域：5施設 山城地域：0施設
老朽化・耐震性の状況	・5施設のうち4施設が築30年以上経過しています。残りの1施設についても築29年と老朽化が進んでいます。 ・耐震性が確保されていない施設は小谷共同製茶工場、小谷共同作業所、小谷共同くず加工場の3施設になります。
利用状況	・製茶及びくず加工就労者が利用されています。
運営状況	・全ての施設が利用者に管理が移管されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
工場・作業所	小谷共同製茶工場	加茂	996.4	S50	その他	未実施	包括委託
	小谷共同作業所	加茂	138.0	S51	S造	未実施	包括委託
	小谷共同くず加工場	加茂	230.0	S47	S造	未実施	包括委託
農機具保管庫	小谷下農機具保管庫	加茂	50.0	S61	その他	新耐震基準	包括委託
	加茂共同農機具保管施設	加茂	120.0	S62	その他	新耐震基準	包括委託

④ 管理に関する基本方針

○ 産業系施設

産業系施設は、利用者が維持管理に関するコストを担うこととしており、将来的には、利用者への譲渡等も含めて、施設のあり方を検討します。

5. 学校教育系施設の管理に関する基本方針

(1) 学校

① 施設配置状況

施設配置状況	小学校 … 木津地域：8 施設 加茂地域：3 施設 山城地域：2 施設 中学校 … 木津地域：3 施設 加茂地域：1 施設 山城地域：1 施設
老朽化・耐震性の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校 13 施設のうち 7 施設が、中学校 5 施設のうち 3 施設が築 30 年以上経過しています。 ・校舎・体育館は耐震性が確保されています。
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・児童、生徒数が 500 人以上の規模の大きな施設は、小学校では梅美台小学校（1,035 人）、州見台小学校（775 人）、木津川台小学校（579 人）、中学校では木津南中学校（673 人）、木津第二中学校（571 人）となっています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
小学校	木津小学校	木津	6,224.3	S31	RC造	実施済み	直営
	相楽小学校	木津	5,381.0	S33	RC造	実施済み	直営
	高の原小学校	木津	7,376.0	S61	RC造	新耐震基準	直営
	相楽台小学校	木津	5,407.0	H5	RC造	新耐震基準	直営
	木津川台小学校	木津	7,106.3	H3	RC造	新耐震基準	直営
	梅美台小学校	木津	9,127.9	H9	RC造	新耐震基準	直営
	州見台小学校	木津	9,097.6	H19	RC造	新耐震基準	直営
	城山台小学校	木津	9,273.9	H26	RC造	新耐震基準	直営
	加茂小学校	加茂	5,174.6	S44	RC造	実施済み	直営
	恭仁小学校	加茂	2,181.5	S11	W造	実施済み	直営
	南加茂台小学校	加茂	8,122.0	S57	RC造	新耐震基準	直営
	上狛小学校	山城	3,720.3	S53	RC造	実施済み	直営
棚倉小学校	山城	4,988.6	H28	RC造	新耐震基準	直営	
中学校	木津中学校	木津	11,541.0	H26	RC造	新耐震基準	直営
	木津第二中学校	木津	7,871.5	S61	RC造	新耐震基準	直営
	木津南中学校	木津	11,172.0	H23	RC造	新耐震基準	直営
	泉川中学校	加茂	8,499.0	S57	RC造	新耐震基準	直営
	山城中学校	山城	5,621.0	S45	RC造	実施済み	直営

④ 管理に関する基本方針

○小・中学校

小・中学校は、児童・生徒の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、将来の児童・生徒数の減少を見据え、教育的視点や通学距離等を総合的に判断して、適正な規模や配置を検討します。

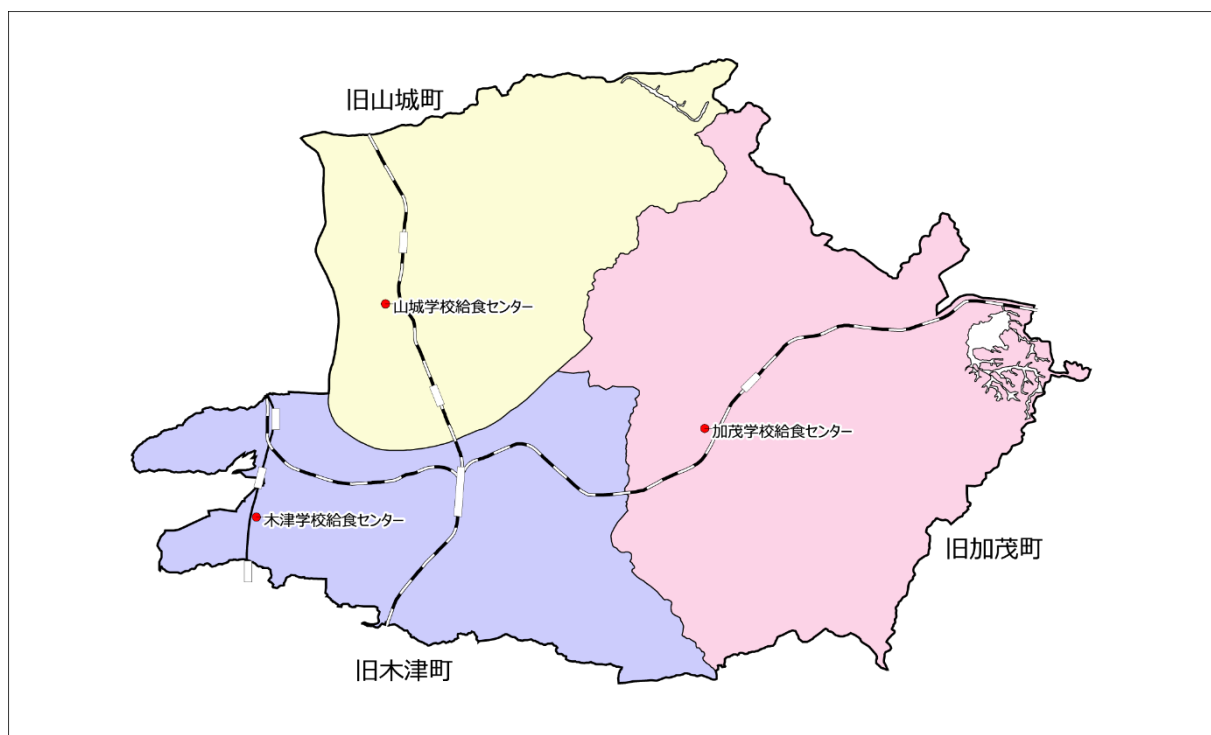
また、小・中学校の空き教室や体育館は、学校本体の使用を最優先としながらも、他の使用目的による複合化等の有効活用を進めます。

(2) その他教育施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：1施設 加茂地域：1施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・木津学校給食センターは築30年近く経過しています。 ・全ての施設で耐震性が確保されています。
運営状況	・木津学校給食センター、加茂学校給食センターは包括委託、山城学校給食センターは直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
木津学校給食センター	木津	1,437.8	S62	RC造	新耐震基準	包括委託
加茂学校給食センター	加茂	1,655.7	H22	S造	新耐震基準	包括委託
山城学校給食センター	山城	607.9	H14	S造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 給食センター

給食センターは、児童・生徒への安全な給食の提供ができる施設管理に努めるとともに、今後の給食需要を勘案し、市内給食センター全体で計画的な再編を進めます。

また、運営方式については、引き続き給食サービスの充実と安定した給食の提供の観点から、民間委託等の活用を進めます。

6. 子育て支援施設の管理に関する基本方針

(1) 幼稚園・保育園・こども園

① 施設配置状況

施設配置状況	幼稚園 … 木津地域：3 施設 加茂地域：0 施設 山城地域：0 施設 保育園 … 木津地域：8 施設 加茂地域：2 施設 山城地域：2 施設
老朽化・耐震性の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園 3 施設のうち 2 施設が、保育園 10 施設のうち 5 施設が築 30 年以上経過しています。 ・やましる保育園は築 30 年以上経過していますが、平成 15 年に大規模改修を行っています。また平成 4 年に園舎を増築しています。
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用園児数が多い施設はやましる保育園（260 人）、木津幼稚園（237 人）、梅美台保育園及びいづみ保育園（187 人）となっています。
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・兜台保育園、梅美台保育園は包括委託、他の 13 施設は直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
幼稚園	木津幼稚園	木津	945.0	S58	RC造	新耐震基準	直営
	相楽幼稚園	木津	749.0	S57	RC造	新耐震基準	直営
	高の原幼稚園	木津	1,170.0	H1	RC造	新耐震基準	直営
保育園	相楽保育園	木津	1,045.8	S51	RC造	実施済み	直営
	清水保育園	木津	347.0	S49	RC造	実施済み	直営
	木津保育園	木津	1,057.1	H7	RC造	新耐震基準	直営
	相楽台保育園	木津	1,126.7	S60	RC造	新耐震基準	直営
	木津川台保育園	木津	1,182.1	H2	RC造	新耐震基準	直営
	兜台保育園	木津	1,284.7	H5	RC造	新耐震基準	包括委託
	梅美台保育園	木津	1,388.3	H17	RC造	新耐震基準	包括委託
	梅美台保育園分園	木津	99.7	H24	RC造	新耐震基準	包括委託
	いづみ保育園	加茂	2,186.8	H18	S造	新耐震基準	直営
	南加茂台保育園	加茂	1,728.4	S57	SRC造	新耐震基準	直営
	やましろ保育園	山城	1,795.8	S55	RC造	未実施	直営
やましろ保育園分園	山城	101.6	H4	SRC造	新耐震基準	直営	

④ 管理に関する基本方針

○ 幼稚園

幼稚園は、園児の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの縮減を図ります。

○ 保育園

保育園は、園児の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、平成 28 年度に策定を進めている「公立保育所民営化等実施計画」との整合を図り、公民協働による保育園の運営を目指し、公設保育園の民間への譲渡や、園児数の減少等も見据えた計画的な統廃合を進めます。

(2) 幼児・児童施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・ 木津地域：12 施設 加茂地域：4 施設 山城地域：3 施設
老朽化・耐震性の状況	・ 19 施設のうち 7 施設が築 30 年以上経過しています。 ・ 耐震性が確保されていない施設は、木津児童館、小谷児童館の 2 施設となっています。
利用状況	・ 利用児童数が多い児童クラブは州見台児童クラブ（第 1, 第 2）（122 人）、梅美台児童クラブ（93 人）、木津児童クラブ（87 人）となっています。
運営状況	・ 全ての施設が直営で運営されています。

IV 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
児童クラブ	木津児童クラブ(第1)	木津	141.1	H16	S造	新耐震基準	直営
	木津児童クラブ(第2)	木津	62.7	S51	RC造	実施済み	直営
	相楽児童クラブ(第1,第2)	木津	128.0	S54	RC造	実施済み	直営
	高の原児童クラブ	木津	138.2	S63	S造	新耐震基準	直営
	木津川台児童クラブ(第1,第2)	木津	193.7	H13	S造	新耐震基準	直営
	相楽台児童クラブ(第1)	木津	66.3	H4	S造	新耐震基準	直営
	相楽台児童クラブ(第2)	木津	64.0	H4	RC造	新耐震基準	直営
	梅美台児童クラブ(第1)	木津	58.1	H8	RC造	新耐震基準	直営
	梅美台児童クラブ(第2,第3)	木津	172.9	H27	S造	新耐震基準	直営
	城山台児童クラブ	木津	132.5	H26	RC造	新耐震基準	直営
	州見台児童クラブ(第1,第2,第3)	木津	293.9	H18	RC造	新耐震基準	直営
	南加茂台児童クラブ	加茂	247.0	S61	RC造	新耐震基準	直営
	恭仁児童クラブ	加茂	41.0	S11	W造	実施済み	直営
	加茂児童クラブ	加茂	160.8	H18	S造	新耐震基準	直営
棚倉児童クラブ(第1,第2)	山城	192.5	H28	S造	新耐震基準	直営	
上狛児童クラブ	山城	108.6	H28	RC造	新耐震基準	直営	
児童館	木津児童館	木津	379.9	S51	RC造	未実施	直営
	小谷児童館	加茂	559.0	S54	S造	未実施	直営
その他	神童子児童遊園	山城	29.2	S60	その他	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○児童クラブ

児童クラブは、児童の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、小学校の空き教室の有効活用を優先としつつ、今後の利用者数等を総合的に判断して、民間による児童クラブの開園も含めて、適正な規模や配置を検討します。

○児童館

児童館は、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、利用状況を踏まえ、施設更新等においては、周辺公共施設との連携を含めた集約化・複合化等、施設のあり方を検討します。

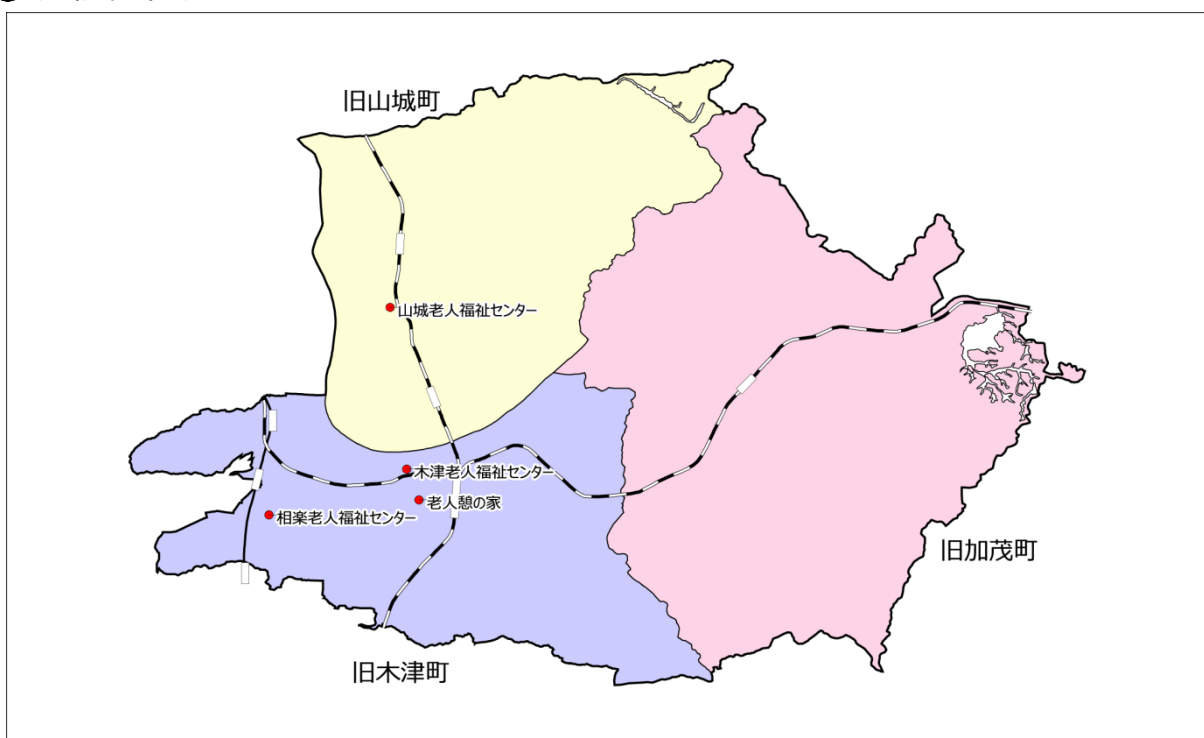
7. 保健・福祉施設の管理に関する基本方針

(1) 高齢福祉施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：3施設 加茂地域：0施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・4施設のうち3施設が築30年以上経過しています。 ・木津老人福祉センターの耐震性が確保されていません。
利用状況	・年間利用者が多い施設は木津老人福祉センター（年間11,731人）、老人憩の家（年間7,736人）となっています。
運営状況	・木津老人福祉センターは指定管理、老人憩の家は包括委託、その他の2施設は直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
老人福祉 センター	木津老人福祉センター	木津	963.3	S49	RC造	未実施	指定管理
	相楽老人福祉センター	木津	593.0	S61	RC造	新耐震基準	直営
	山城老人福祉センター	山城	597.0	S61	S造	新耐震基準	直営
老人憩の家	老人憩の家	木津	190.9	H5	S造	新耐震基準	包括委託

④ 管理に関する基本方針

○ 高齢福祉施設

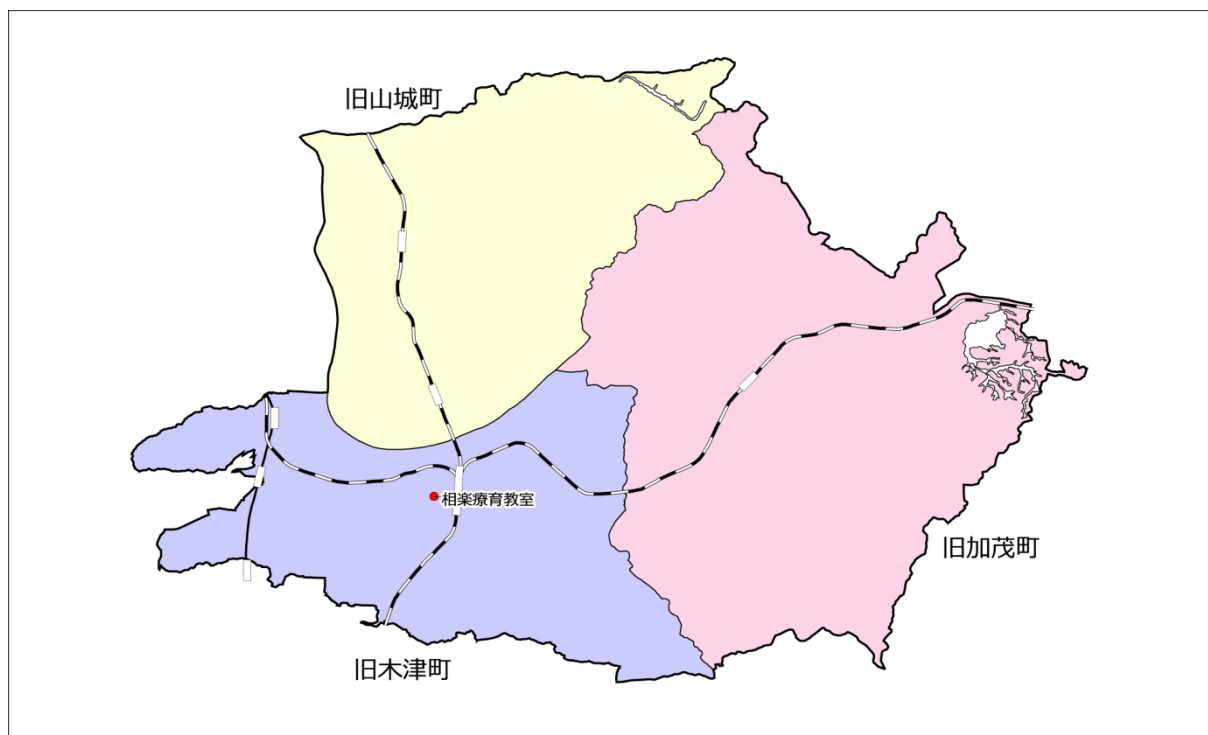
高齢福祉施設は、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、施設の長寿命化を図りながら、利用者数や地域の特性を踏まえ、他の公共施設との連携を含めた集約化・複合化等も含めて、施設のあり方を検討します。

(2) 障害福祉施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・ 木津地域：1施設 加茂地域：0施設 山城地域：0施設
老朽化・耐震性の状況	・ 相楽療育教室は築30年以上経過しており、耐震性も確保されていません。
利用状況	・ 相楽療育教室の年間利用者数は1,587人となっています。
運営状況	・ 相楽療育教室は直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
相楽療育教室	木津	436.3	S46	RC造	未実施	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 障害福祉施設

障害福祉施設（相楽療養教室）は、市の保有となっていますが、相楽地域における広域的施設であり、構成市町村とともに利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの削減を図ります。

(3) 保健施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：1施設 加茂地域：1施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・加茂保健センターは築30年以上経過しており、耐震性も確保されていません。
利用状況	・年間利用者は木津保健センターが年間17,250人、加茂保健センターが年間4,702人、山城保健センターが年間4,207人となっています。
運営状況	・全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
木津保健センター	木津	752.4	S62	RC造	新耐震基準	直営
加茂保健センター	加茂	794.0	S47	RC造	未実施	直営
山城保健センター	山城	389.7	H4	SRC造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 保健施設

保健施設は、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、施設の長寿命化を図りながら、利用者数や地域の特性を踏まえ、他の公共施設との連携を含めた集約化・複合化等、施設のあり方を検討します。

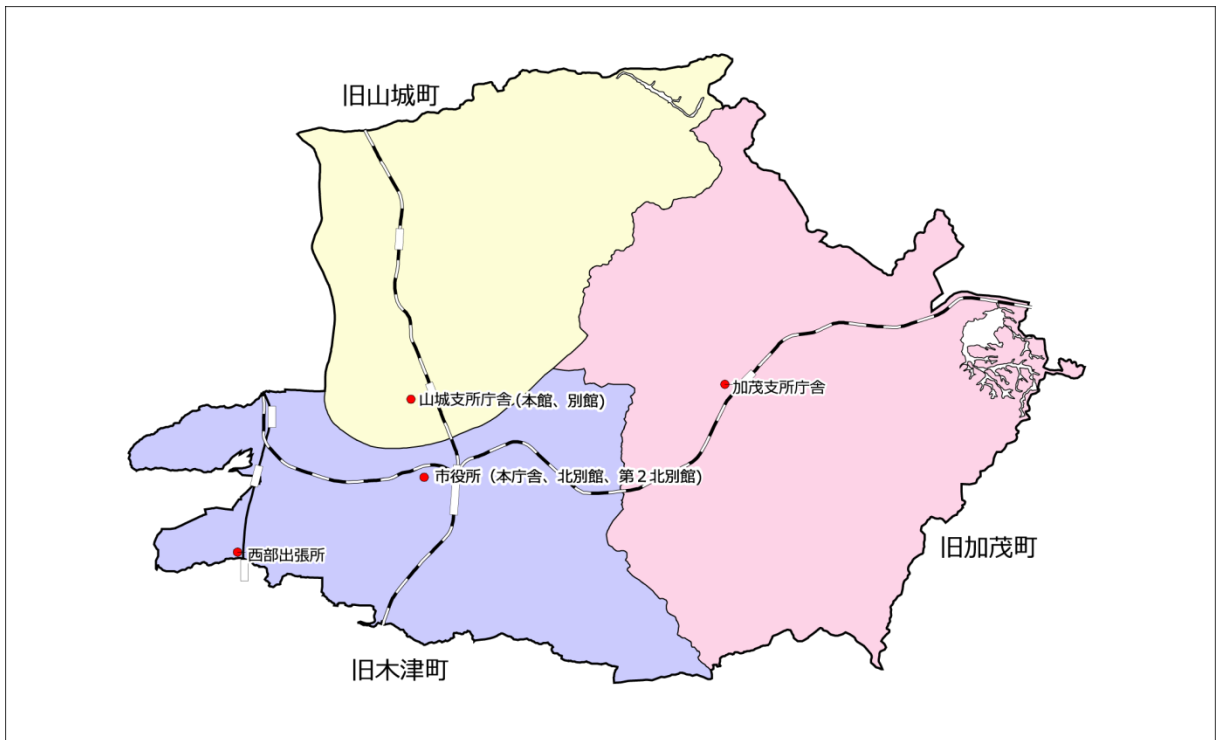
8. 行政系施設の管理に関する基本方針

(1) 庁舎等

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：2施設 加茂地域：1施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・加茂支所庁舎が築30年以上経過しています。 ・全ての施設で耐震性が確保されています。
利用状況	・年間利用者は木津川市役所が年間168,518人、加茂支所が年間60,000人、山城支所が年間18,000人、西部出張所が年間31,237人となっています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
市役所 (本庁舎、北別館、第2北別館)	木津	10,612.2	H20	SRC造	新耐震基準	直営
西部出張所	木津	46.8	H19	S造	新耐震基準	直営
加茂支所庁舎	加茂	3,794.8	S58	SRC造	新耐震基準	直営
山城支所庁舎(本館、別館)	山城	956.4	H23	S造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 庁舎等

庁舎等は、庁舎機能の向上と施設の長寿命化に努めるとともに、市民ニーズに応じた利用しやすい環境づくりを目指します。

また、支所については、空きスペースの有効活用による市民の利便性の向上や地域の活性化に向けた施設の複合化等を進めます。

(2) 消防施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・ 木津地域：9 施設 加茂地域：5 施設 山城地域：5 施設
老朽化・耐震性の状況	・ 19 施設のうち 7 施設が築 30 年以上経過しています。 ・ 耐震性が確保されていない施設は、以下の 2 施設になります。 木津第 1 分団第 2 部詰所、消防車庫（小谷上）
運営状況	・ 全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



IV 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
木津第1分団第1部詰所(曾根山)	木津	55.1	H1	S造	新耐震基準	直営
木津第1分団第2部詰所(大里)	木津	85.1	S54	S造	未実施	直営
木津第1分団第3部詰所(北之庄)	木津	41.0	S58	S造	新耐震基準	直営
木津第1分団第4部詰所(吐師)	木津	44.6	S63	S造	新耐震基準	直営
木津第2分団第1部詰所(本町)	木津	71.9	H22	W造	新耐震基準	直営
木津第2分団第2部詰所(木津)	木津	53.0	H2	W造	新耐震基準	直営
木津第3分団第1部詰所(鹿背山)	木津	53.0	S57	S造	新耐震基準	直営
木津第3分団第2部詰所(梅谷)	木津	51.9	S57	S造	新耐震基準	直営
木津第3分団第3部詰所(市坂)	木津	104.8	H15	W造	新耐震基準	直営
消防車庫(小谷上)	加茂	42.2	S47	S造	未実施	直営
消防車庫及び詰所 (加茂第1分団第6部、小谷下)	加茂	56.0	S61	S造	新耐震基準	直営
コミュニティ消防センター (加茂第2分団第4部、例幣)	加茂	52.3	H4	S造	新耐震基準	直営
コミュニティ消防センター (加茂第3分団第1部、東小)	加茂	53.0	H1	S造	新耐震基準	直営
コミュニティ消防センター (加茂第3分団第2部、辻)	加茂	53.0	H1	S造	新耐震基準	直営
山城第1分団第1部詰所(上狛南部)	山城	45.8	H3	CB造	新耐震基準	直営
山城第1分団第2部詰所(上狛北部)	山城	55.4	S58	その他	新耐震基準	直営
山城第3分団第4部詰所(南平尾)	山城	41.5	H18	W造	新耐震基準	直営
北平尾コミュニティ消防センター	山城	51.5	H8	RC造	新耐震基準	直営
南平尾防災コミュニティセンター	山城	127.5	H12	W造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 消防施設

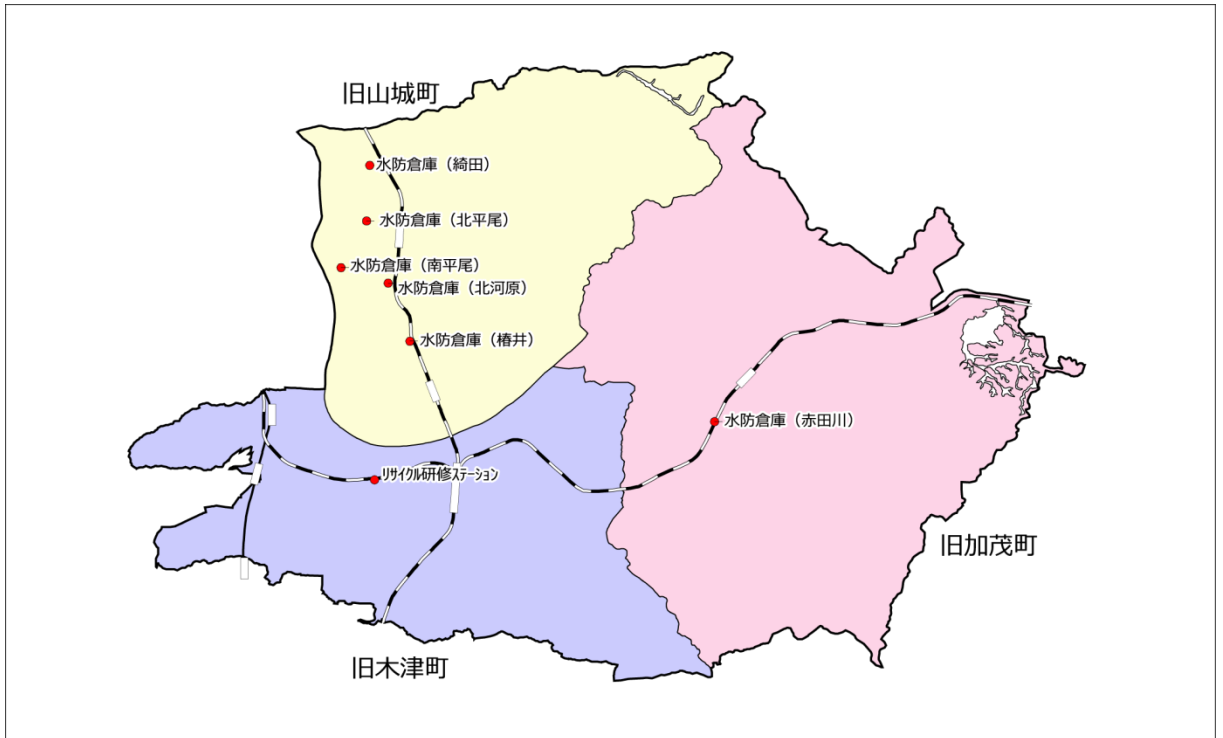
消防施設（消防詰所等）は、消防団や自主防災組織等を中心とした地域防災拠点として、施設の維持管理と機能性の向上に努めます。

(3) その他行政系施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・ 木津地域：1施設 加茂地域：1施設 山城地域：5施設
老朽化・耐震性の状況	・ 7施設のうち4施設が築30年以上経過しています。 ・ 耐震性が確保されていない施設は、以下の4施設になります。 リサイクル研修ステーション、水防倉庫（椿井）、水防倉庫（北河原）、水防倉庫（南平尾）
利用状況	・ リサイクル研修ステーションの年間利用者数は13,662人となっています。
運営状況	・ 全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
リサイクル	リサイクル研修ステーション	木津	1,577.2	S48	RC造	未実施	直営
水防倉庫	水防倉庫 (赤田川)	加茂	28.0	H13	S造	新耐震基準	直営
	水防倉庫 (樁井)	山城	19.4	S50	CB造	未実施	直営
	水防倉庫 (北河原)	山城	33.3	S50	W造	未実施	直営
	水防倉庫 (南平尾)	山城	16.6	S51	S造	未実施	直営
	水防倉庫 (北平尾)	山城	12.2	H5	S造	新耐震基準	直営
	水防倉庫 (綺田)	山城	46.3	H5	W造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○リサイクル研修ステーション

リサイクル研修ステーションは、老朽化した施設の現状も踏まえて、他の公共施設との連携を含めた集約化・複合化等、施設のあり方を検討します。

9. 公営住宅の管理に関する基本方針

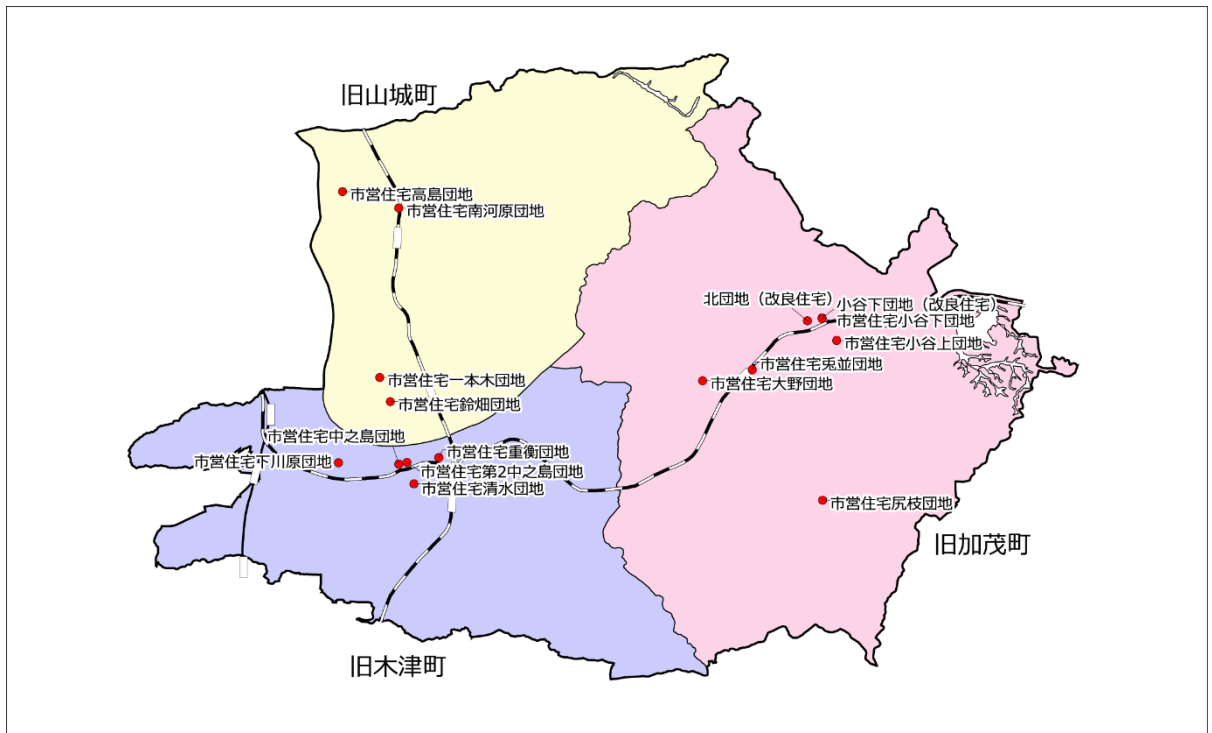
(1) 公営住宅

① 施設配置状況

施設配置状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木津地域：5 施設 加茂地域：7 施設 山城地域：4 施設
老朽化・耐震性の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 16 施設のうち 14 施設が築 30 年以上経過しています。(※) ・ 耐震性が確保されていない施設は、以下の 14 施設になります。(※) <p>市営住宅中之島団地、市営住宅重衡団地、市営住宅清水団地、市営住宅第2中之島団地、市営住宅尻枝団地、市営住宅大野団地、市営住宅小谷上団地、市営住宅小谷下団地、小谷下団地（改良住宅）、北団地（改良住宅）、市営住宅鈴畑団地、市営住宅一本木団地、市営住宅南河原団地、市営住宅高島団地</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入居戸数の多い施設は、市営住宅下川原団地（65 戸）、市営住宅清水団地（39 戸）、市営住宅兎並団地（34 戸）となっています。
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての施設が直営で運営されています。

(※) 代表建築年の建築物による

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
市営住宅中之島団地	木津	112.4	S27	W造	未実施	直営
市営住宅下川原団地	木津	4,764.7	H16	RC造	新耐震基準	直営
市営住宅重衡団地	木津	396.7	S29	W造	未実施	直営
市営住宅清水団地	木津	2,705.0	S47	RC造	未実施	直営
市営住宅第2中之島団地	木津	1,048.3	S49	CB造	未実施	直営
市営住宅尻枝団地	加茂	49.5	S28	W造	未実施	直営
市営住宅大野団地	加茂	1,259.7	S51	CB造	未実施	直営
市営住宅小谷上団地	加茂	288.8	S53	S造	未実施	直営
市営住宅小谷下団地	加茂	294.4	S51	S造	未実施	直営
小谷下団地(改良住宅)	加茂	654.5	S45	S造	未実施	直営
北団地(改良住宅)	加茂	2,090.6	S47	S造	未実施	直営
市営住宅兎並団地	加茂	2,401.1	H10	RC造	新耐震基準	直営
市営住宅鈴畑団地	山城	311.9	S31	W造	未実施	直営
市営住宅一本木団地	山城	138.6	S30	W造	未実施	直営
市営住宅南河原地	山城	138.6	S34	W造	未実施	直営
市営住宅高島団地	山城	86.5	S28	W造	未実施	直営

④ 管理に関する基本方針

○公営住宅

公営住宅は、「市営住宅ストック総合活用計画」との整合を図り、基本的な方向性は、昭和30年代以前に建築された公営住宅施設は、承継者がいなくなった時点で撤去を進めるとともに、施設更新等においては、できる限り集積化・高層化を進め、駐車場用地の確保等の土地の有効活用を検討します。

10. 公園の管理に関する基本方針

(1) 公園

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：27 施設 加茂地域：2 施設 山城地域：7 施設
老朽化・耐震性の状況	・36 施設のうち 13 施設が築 30 年以上経過しています。それらの多くはパーゴラや四阿などの小規模な建物で、規模の大きなものは不動川公園の休憩所のみとなっています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強
城址公園(管理棟他)	木津	199.6	H26	W造	新耐震基準
上ヶ平遺跡公園(休養施設他)	木津	199.1	H21	S造	新耐震基準
音浄ヶ谷公園(休養施設他)	木津	38.0	H1	S造	新耐震基準
市坂公園(休養施設)	木津	28.0	S50	W造	未実施
瓦谷公園(休養施設)	木津	40.0	S56	W造	未実施
清水公園(休養施設)	木津	17.2	S48	RC造	未実施
下川原公園(休養施設)	木津	28.8	S49	RC造	未実施
土師山公園(休養施設他)	木津	131.1	S62	RC造	新耐震基準
大里公園(休養施設他)	木津	248.1	S62	CB造	新耐震基準
兜谷公園(管理事務室他)	木津	110.3	H1	RC造	新耐震基準

IV 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強
相楽台1号公園(さがらか山公園)(休養施設)	木津	25.2	S53	S造	未実施
相楽台2号公園(みはらし台公園)(休養施設)	木津	14.4	S53	S造	未実施
木津川台公園(休養施設他)	木津	171.4	H8	RC造	新耐震基準
木津川台1号公園(木津川中央公園)(休養施設)	木津	60.7	S61	S造	新耐震基準
木津川台2号公園(木馬公園)(休養施設)	木津	16.0	S61	S造	新耐震基準
木津川台3号公園(わんぱく公園)(休養施設)	木津	6.2	S61	S造	新耐震基準
木津川台4号公園(どんぐり公園)(休養施設)	木津	24.5	S61	S造	新耐震基準
木津川台5号公園(川舟公園)(休養施設)	木津	15.2	S61	S造	新耐震基準
市役所南公園(休養施設)	木津	47.0	H9	SRC造	新耐震基準
梅美台公園(管理棟他)	木津	470.6	H18	W造	新耐震基準
州見台公園(休養施設他)	木津	65.6	H20	SRC造	新耐震基準
木津南1号公園(椽公園)(休養施設)	木津	10.5	H20	S造	新耐震基準
木津南3号公園(山吹公園)(休養施設)	木津	24.8	H20	W造	新耐震基準
木津南5号公園(茜公園)(休養施設)	木津	27.5	H20	W造	新耐震基準
木津南6号公園(紫公園)(休養施設)	木津	13.0	H20	W造	新耐震基準
木津南7号公園(紅公園)(休養施設)	木津	15.1	H20	W造	新耐震基準
城山台公園(大仏鉄道公園)(休養施設他)	木津	48.0	H27	RC造	新耐震基準
瓶原親水公園(休憩施設)	加茂	11.3	H16	W造	新耐震基準
塚穴公園(休養施設他)	加茂	66.3	S56	RC造	未実施
やすらぎタウン天神川北広場(休養施設他)	山城	16.3	H8	W造	新耐震基準
不動川公園(休養施設他)	山城	245.9	S61	RC造	新耐震基準
上粕駅東公園(休養施設他)	山城	72.2	H18	W造	新耐震基準
なでしこ公園(休養施設他)	山城	30.1	H14	W造	新耐震基準
上粕南部公園(便益施設)	山城	3.1	H2	その他	新耐震基準
やすらぎタウン棚倉広場(便益施設)	山城	36.4	H12	その他	新耐震基準
山城町森林公園(総合案内施設他)	山城	699.9	H5	W造	新耐震基準

④ 管理に関する基本方針

○公園

公園は、利用者の安全性を最優先にしながら、各地域のまちづくりや歴史にふさわしい公園施設を維持するとともに、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの縮減を図ります。

施設の維持管理等については、地域住民の皆様にご愛着を持っていただきながら利用いただけるよう公園自主管理活動による市民協働型事業を推進します。

また、山城町森林公園については、利用者の安全を最優先した維持管理に努めるとともに、利用者が自然に身近に触れることのできるレクリエーション施設としての活用を進めながら、施設の長寿命化を図ります。

加えて、山城町森林公園の運営管理については、引き続き民間のノウハウの活用も含めた指定管理者制度の採用等、施設の運営管理のあり方を検討します。

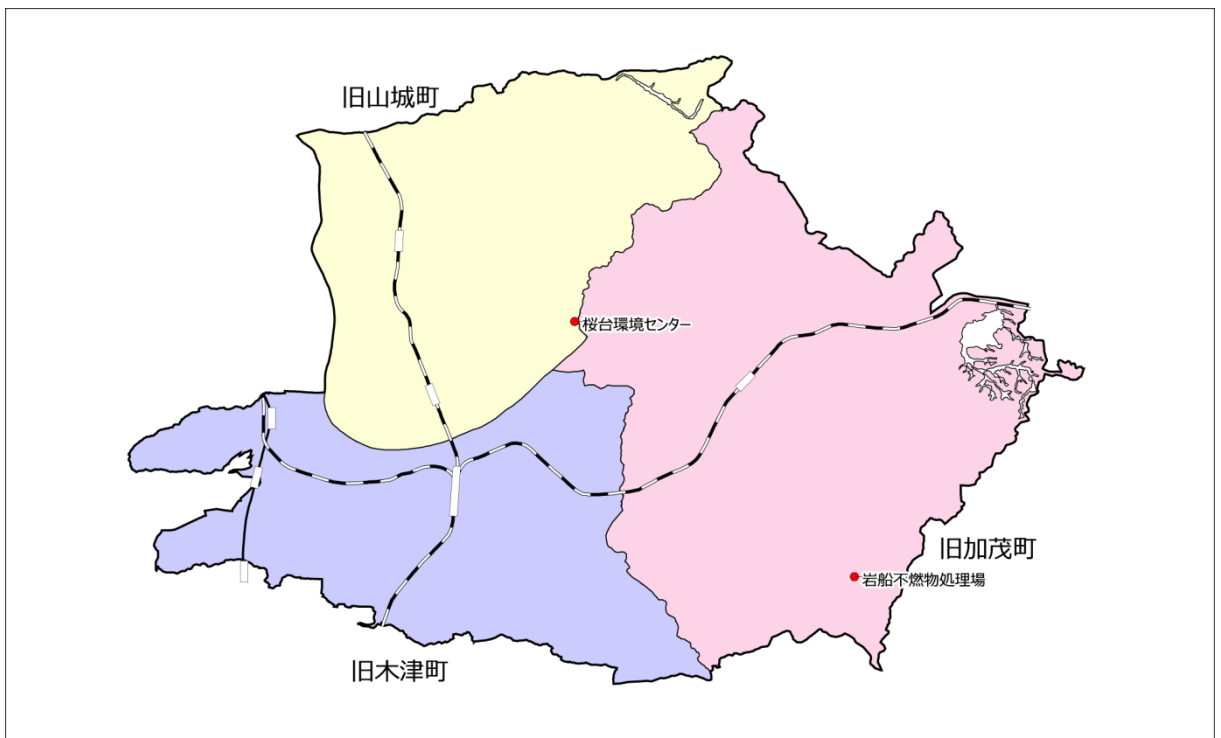
11. 供給処理施設の管理に関する基本方針

(1) 供給処理施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：0施設 加茂地域：1施設 山城地域：1施設
老朽化・耐震性の状況	・2施設とも築30年以上経過しています。
運営状況	・全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
処理場	岩船不燃物処理場	加茂	76.1	S50	S造	未実施	直営
環境センター	桜台環境センター	山城	27.0	S56	S造	未実施	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 供給処理施設

桜台環境センターは、機能的に稼働可能期間内の運用を継続し、利用状況等を踏まえ、施設のあり方を検討します。

また、岩船不燃物処理場は、廃棄物の搬入を終えており、施設のあり方を検討します。

12. その他施設の管理に関する基本方針

(1) その他施設

① 施設配置状況

施設配置状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木津地域：10 施設 加茂地域：13 施設 山城地域：4 施設
老朽化・耐震性の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27 施設のうち 12 施設が築 30 年以上経過しています。 ・ 耐震性が確保されていない施設は、以下の 9 施設になります。社会体育倉庫、社会教育資料室、梅谷埋蔵文化財収蔵庫、旧検察庁庁舎、旧鹿背山分校、加茂ふれあいセンター、旧当尾保育園、旧棚倉児童クラブ、旧なでしこコミュニティセンター
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場は加茂駅前第 1 駐車場が年間 6,113 人、東口駐車場が年間 19,801 人となっています。 ・ 共同浴場はいずみ湯が年間 44,633 人、やすらぎの湯が年間 29,292 人となっています。 ・ 加茂ふれあいセンター、旧清水集会所は社会福祉法人やシルバー人材センターに貸し付けており、年間利用者は加茂ふれあいセンターが 12,159 人、旧清水集会所が 649 人となっています。
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加茂駅前第 1 駐車場、東口駐車場、共同浴場いずみ湯、共同浴場やすらぎの湯は包括委託で、その他の施設は直営で運営されています。

② 施設配置図



IV 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

③ 施設一覧

小分類	施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
駐車場	加茂駅前第1駐車場	加茂	381.6	H12	RC造	新耐震基準	包括委託
	加茂駅前東口駐車場	加茂	435.2	H11	RC造	新耐震基準	包括委託
駐輪場	やすらぎタウン上狛広場	山城	428.8	S60	S造	新耐震基準	直営
倉庫	教育委員会倉庫	木津	128.0	H6	S造	新耐震基準	直営
	社会体育倉庫	加茂	130.0	S53	その他	未実施	直営
	社会教育資料室	加茂	198.0	S46	RC造	未実施	直営
トイレ	浄瑠璃寺前公衆トイレ	加茂	38.9	H21	W造	新耐震基準	直営
	岩船寺前公衆トイレ	加茂	14.3	H16	RC造	新耐震基準	直営
	海住山寺前公衆トイレ	加茂	9.3	S59	CB造	新耐震基準	直営
共同浴場	共同浴場いずみ湯	木津	287.7	H6	RC造	新耐震基準	包括委託
	共同浴場やすらぎの湯	加茂	209.1	H8	RC造	新耐震基準	包括委託
排水機場	渦之樋排水機場	加茂	274.0	H4	RC造	新耐震基準	直営
文化財 収蔵庫	梅谷埋蔵文化財収蔵庫	木津	613.4	S50	S造	未実施	直営
	加茂埋蔵文化財収蔵庫	加茂	66.8	H6	S造	新耐震基準	直営
	埋蔵文化財収蔵庫	山城	151.6	H2	S造	新耐震基準	直営
道路施設	市道199号曾根山大里東線道路 付帯施設	木津	20.3	H8	W造	新耐震基準	直営
通路	JR木津駅自由通路	木津	948.6	H18	S造	新耐震基準	直営
	JR木津駅東西連絡通路	木津	157.5	H19	RC造	新耐震基準	直営
	JR加茂駅東西連絡通路	加茂	624.5	H11	S造	新耐震基準	直営
樋門	木津合同樋門	木津	94.0	H27	S造	新耐震基準	直営
その他	旧検察庁庁舎	木津	264.3	S45	RC造	未実施	直営
	旧清水集会所	木津	176.0	S57	W造	新耐震基準	直営
	旧鹿背山分校	木津	100.0	S34	W造	未実施	直営
	加茂ふれあいセンター	加茂	1,214.5	S56	RC造	未実施	直営
	旧当尾保育園	加茂	302.8	S52	S造	未実施	直営
	旧棚倉児童クラブ	山城	208.3	S36	RC造	未実施	直営
	旧なでしこコミュニティセンター	山城	621.6	S41	SRC造	未実施	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 駐車場・駐輪場

駐車場・駐輪場は、利用しやすい環境づくりを目指し、施設の長寿命化を図るとともに、利用状況や施設の設置経過等を踏まえ、適正な施設管理のあり方を検討します。

○ 公衆トイレ

公衆トイレは、利用しやすい衛生環境づくりに努めるとともに、利用状況等を踏まえ、適正な施設管理のあり方を検討します。

○ 共同浴場

共同浴場は、公衆衛生の観点から、近隣の市営住宅における浴場整備が完了した時点で、利用状況や地域の特性を踏まえ、今後のあり方を検討します。

また、管理運営については、引き続き市民協働型による地元団体等への民間委託等の活用を進めます。

○ その他

その他の施設は、各施設における利用状況や施設の設置目的等を踏まえて、今後の施設のあり方を検討します。

また、貸付施設については、老朽化が進んだ際に貸付団体等への譲渡や更地としての売却等の有効活用を検討します。

13. 上水道施設の管理に関する基本方針

(1) 上水道施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：8施設 加茂地域：7施設 山城地域：2施設
老朽化・耐震性の状況	・17施設のうち11施設が築30年以上経過しています。 ・耐震性が確保されていない施設が10施設あります。
運営状況	・全ての施設が直営で運営されています。

② 施設配置図



IV 公共建築物における施設類型ごとの管理に関する基本方針

③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (㎡)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
吐師受水場	木津	2,709.5	S52	RC造	未実施	直営
宮ノ裏浄水場	木津	537.2	H25	RC造	新耐震基準	直営
相楽西配水池	木津	120.0	S60	RC造	新耐震基準	直営
兜台受水場	木津	67.3	H2	RC造	新耐震基準	直営
木津南配水池	木津	468.0	H11	RC造	新耐震基準	直営
木津東配水池	木津	89.6	H21	RC造	新耐震基準	直営
木津中央配水池	木津	406.8	H21	RC造	新耐震基準	直営
木津受水場	木津	342.4	H14	RC造	新耐震基準	直営
河原浄水場	加茂	34.3	S44	RC造	未実施	直営
船屋浄水場	加茂	148.9	S51	RC造	未実施	直営
当尾中継ポンプ所	加茂	23.5	S56	CB造	未実施	直営
尻枝加圧ポンプ所	加茂	32.4	S56	CB造	未実施	直営
勝風配水池	加茂	14.3	S56	CB造	未実施	直営
辻配水池	加茂	14.1	S56	CB造	未実施	直営
観音寺浄水場	加茂	1,106.0	S51	RC造	未実施	直営
山城浄水場	山城	932.1	S39	RC造	未実施	直営
神童子第1加圧ポンプ場	山城	22.5	S39	RC造	未実施	直営

※工作物のみの施設は除く

④ 管理に関する基本方針

○上水道施設

上水道施設は、策定を進めている「アセットマネジメント」を踏まえ、水需要量とのバランスを考慮しつつ、施設の統廃合を進め、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

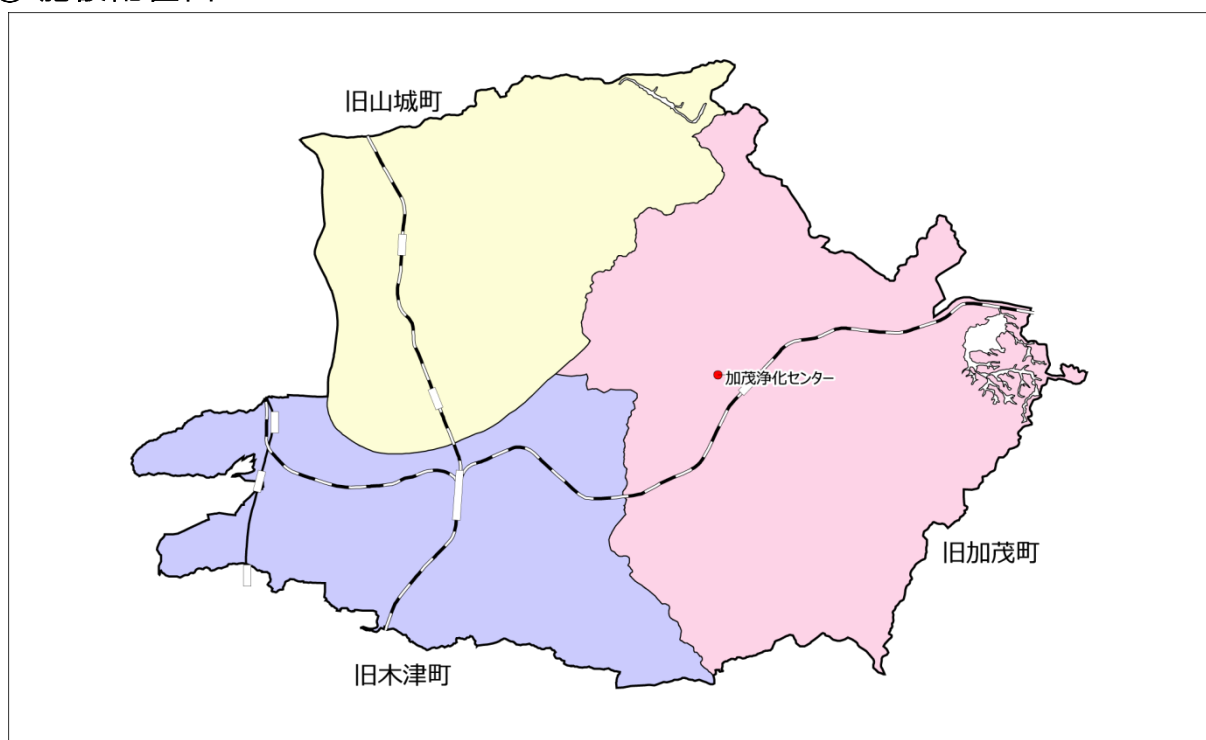
14. 下水道施設の管理に関する基本方針

(1) 下水道施設

① 施設配置状況

施設配置状況	・木津地域：0施設　加茂地域：1施設　山城地域：0施設
老朽化・耐震性の状況	・加茂浄化センターの耐震性は確保されています。
運営状況	・加茂浄化センターは直営で運営されています。

② 施設配置図



③ 施設一覧

施設名	地域	延床面積 (m ²)	代表建築年	構造	耐震補強	運営方法
加茂浄化センター	加茂	2,015.4	H4	RC造	新耐震基準	直営

④ 管理に関する基本方針

○ 下水道施設

下水道施設（加茂浄化センター）は、「ストックマネジメント計画」の策定を進め、計画的な点検や修繕による長寿命化を図ります。